



2022年5月11日

各位

会社名 神鋼鋼線工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 河瀬 昌博  
(コード番号 5660 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務執行役員 吉田 裕彦  
(TEL. 06-6411-1051)

2022年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異および、  
剰余金の配当に関するお知らせ

2021年11月4日に公表しました2022年3月期の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたこと、および剰余金の配当につきまして、下記の通りお知らせします。

記

1. 2022年3月期の連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年11月4日)	百万円 30,000	百万円 400	百万円 450	百万円 330	円 銭 56.00
今回実績 (B)	29,448	748	875	599	101.68
増減額 (B-A)	△ 552	348	425	269	
増減率 (%)	△ 1.8%	87.0%	94.4%	81.5%	
(ご参考)前年実績	26,827	△ 166	138	208	35.25

2. 実績値について(差異の理由)

売上高は予想通りに推移し、徹底したコスト削減や販売価格の改定等に努めた他、在庫評価影響もあり、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は予想値を上回りました。

### 3. 剰余金の配当について

当社は、2022年5月11日開催の取締役会において、以下の通り2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議し、2022年6月24日開催予定の第90期定時株主総会に付議することとしましたので、お知らせします。

### 4. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年11月4日 公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	35円	20円	10円
配当金総額	206百万円	—	59百万円
効力発生日	2022年6月27日	—	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### 5. 理由

配当につきましては、経営基盤の強化や将来の事業展開を勘案し、内部留保の充実を図りながら、連結配当性向 30～40% (年間) 程度の継続的な利益還元を目指すことを基本方針としています。

当期の期末配当予想につきましては、2021年11月4日公表において、配当予想を1株当たり20円としていましたが、上記基本方針および通期連結業績を総合的に勘案し、1株当たり35円とすることを決定しました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	—	35円	35円
前期実績 (2021年3月期)	—	10円	10円

以 上